

川越市こども計画

令和7年度～令和11年度

概要版



令和7年3月

川越市

川越市こども計画について

川越市こども
計画とは？

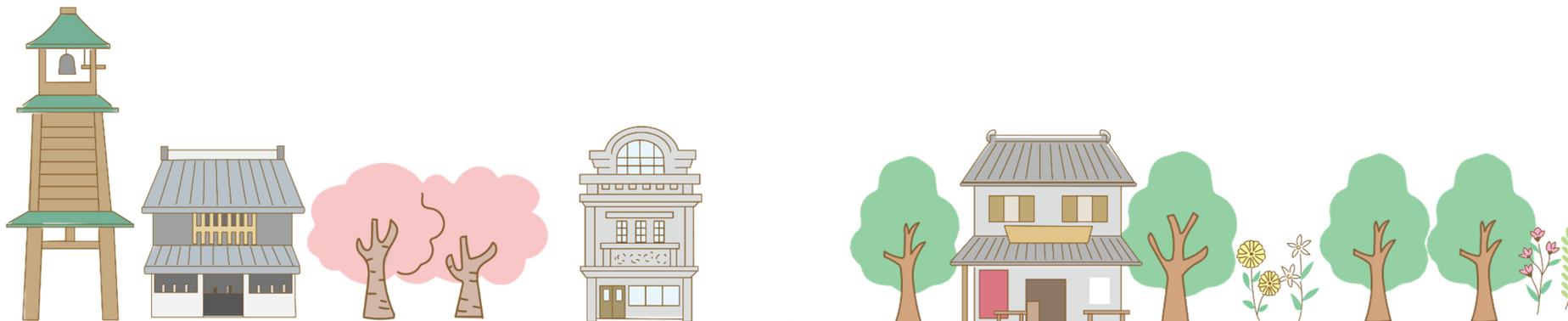
川越市のこども・若者や子育て家庭へのサポートを計画的に取り組むためにまとめたものです。
国や埼玉県、川越市の状況を考え、こども・若者を含む市民の声を聞いて作りました。

だれのため
の計画か？

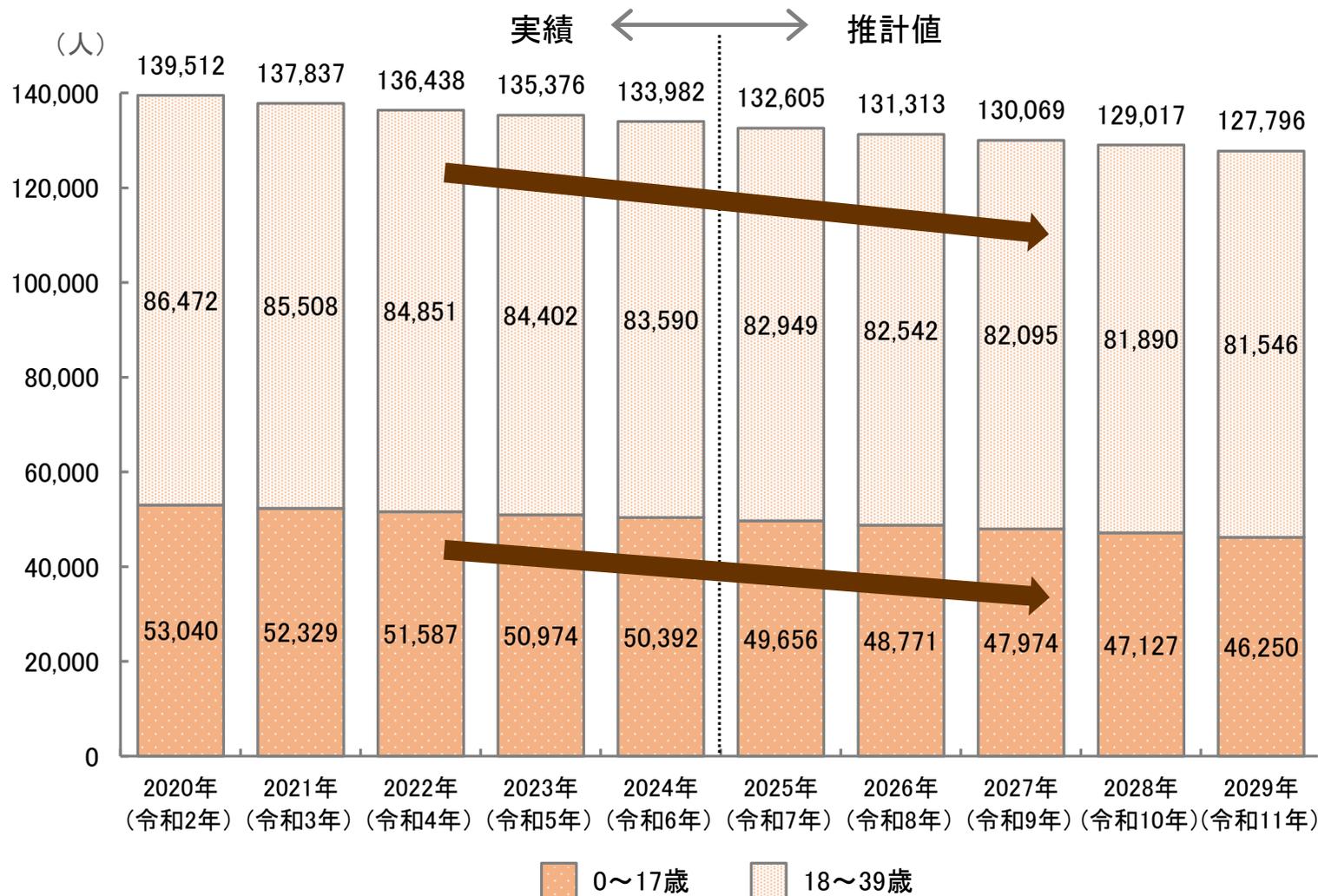
0歳～17歳のこども、18歳～29歳の若者、妊娠中の人を含む子育てをしている家庭を対象としています。
(取組によっては、40歳未満の人も対象です。)

いつまでの
計画か？

令和7年度(2025年度)～令和11年度(2029年度)の5年間の計画です。



川越市のこども・若者の人口の将来予測



最近の川越市の人口を見ると、0~17歳のこどもも、18~39歳の若者も人口が減っており、これからもこども・若者の人口が減ることが予測されています。

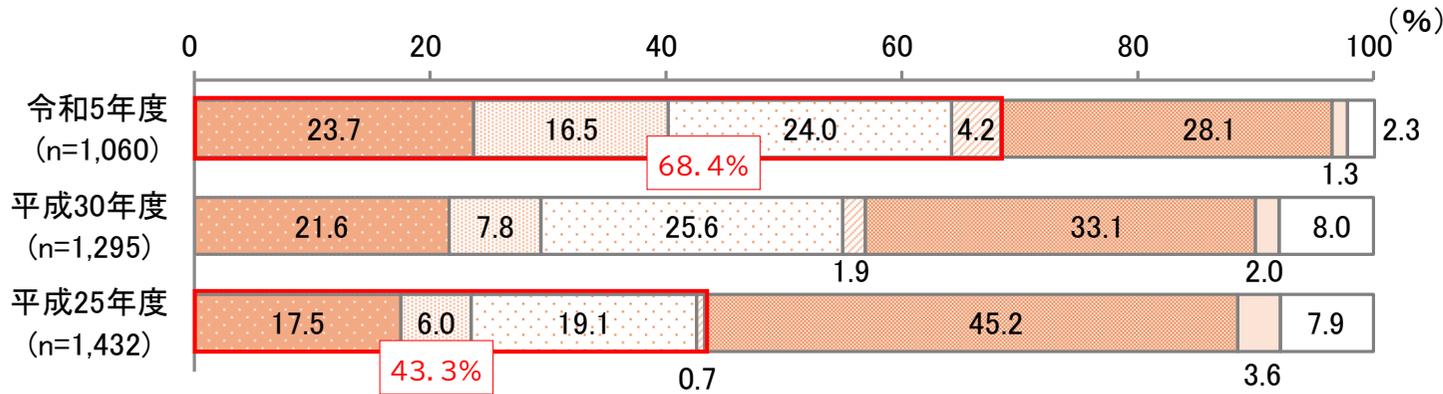


保護者へのアンケート調査からわかったこと

働いているお母さんは、
68.4%いるよ！



小学校入学前のこどもの母親の 働くことに関する状況

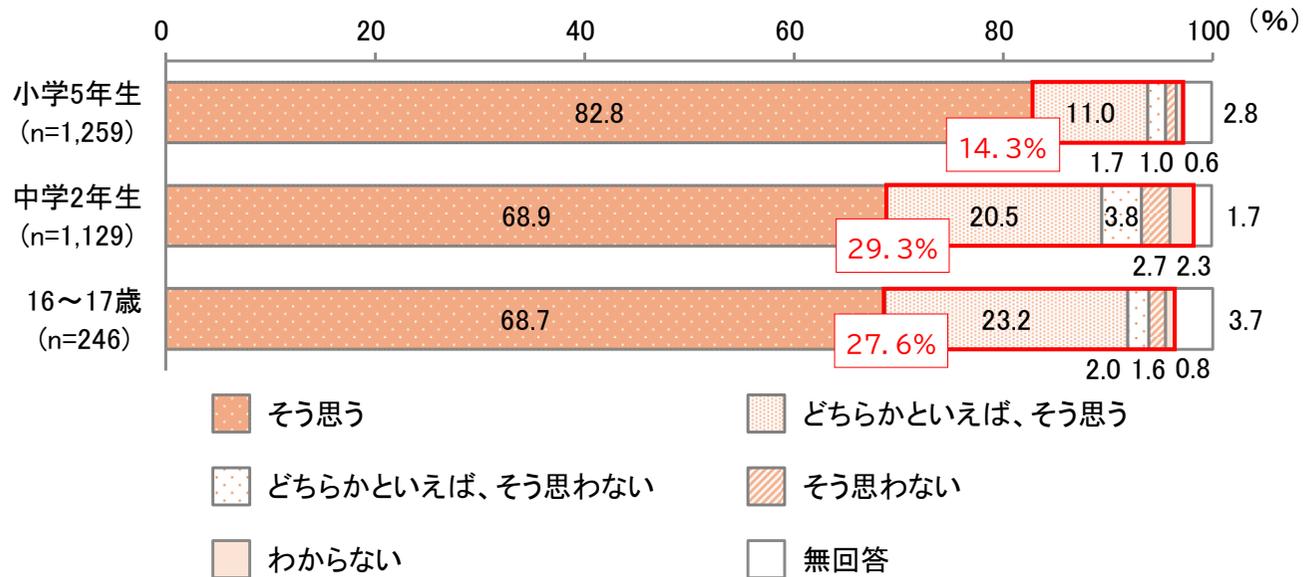


小学校入学前のこどもを育て
ている母親で、仕事をしている
人の割合は、10年前と比べて、
25ポイント以上増えています。

- フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中などではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中などである
- パート・アルバイトなどのフルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中などではない
- パート・アルバイトなどのフルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中などである
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

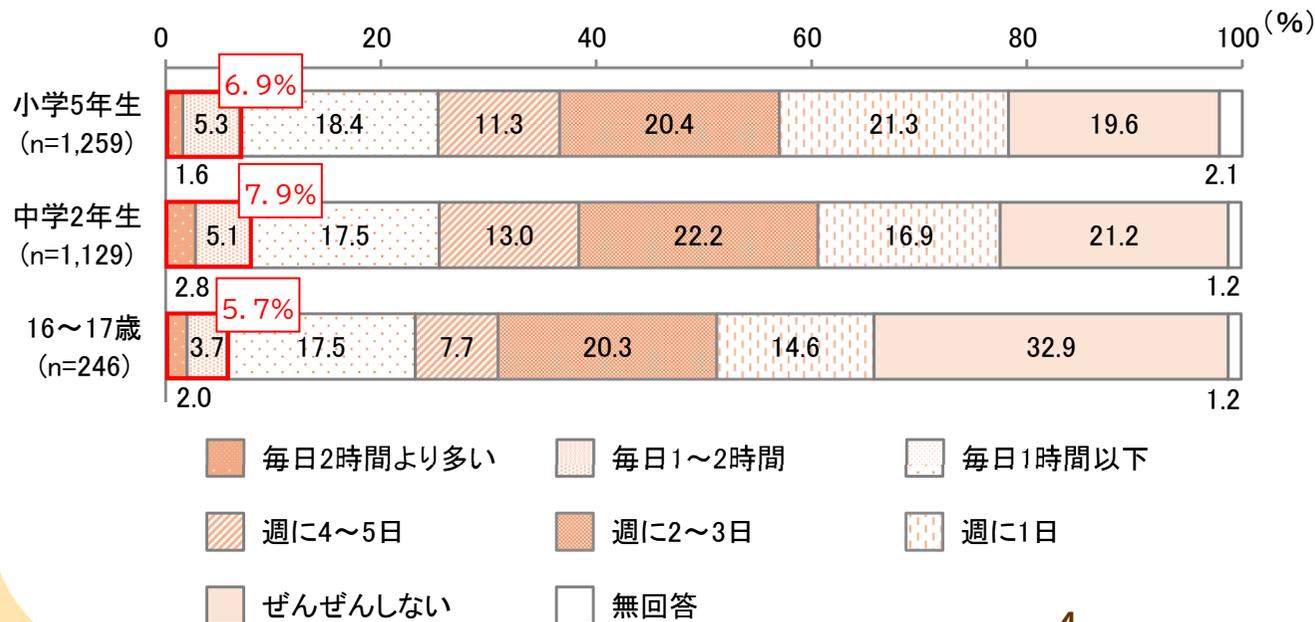


こどもへのアンケート調査からわかったこと



自分の家がほっとできる居場所か

自分の家がほっとできる居場所かどうかについて、「そう思う」以外を回答した人の割合が、小学5年生、中学2年生、16~17歳で、約15~30%います。



ヤングケアラーである可能性

家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)を毎日1時間以上行っていると回答した人の割合が、小学5年生で6.9%、中学2年生で7.9%、16~17歳で5.7%います。



こども・若者に意見を聞きました

市の職員が学校などに行き、こども・若者のみなさんに意見を聞きました。

対象者	意見のテーマ
●小学校:3校(17人)	① こどもが市役所へ意見を出しやすくするために必要なこと・必要な環境
●中学校:3校(19人)	② 放課後や休日に過ごしたい場所
●高校:1校(5人)	③ 将来について不安に思うこと、また川越市にサポートしてほしいこと
●特別支援学校:1校(5人)	④ 参加してみたいと思える社会活動
●大学:4校(19人)	⑤ ヤングケアラー事例認知の有無、及び想定される支援
●川越青年会議所【若者】:5人	⑥ 川越市で住み続けたい、または川越市に移住したいと思ってもらうために必要なもの

自習することができるスペースがほしい。学校の図書室を自習で使うことができない。



自分がヤングケアラーだと、こども自身が声をあげるのはハードルが高いため、周囲の大人に気づいてもらうことが大事だと思う。



自分が出した意見で変わったこと(成果)が見えると、次にまた意見を出したいと思えるし、それを見た他のこどもも意見を出したくなると思う。



生活のことなど、気軽に相談できる場所があれば嬉しい。また、どこに相談すれば良いのか分からないので、InstagramやX、LINEなどで発信してほしい。



ボールを使って遊べる公園などの場所がほしい。



川越市こども計画のめざす姿 《基本理念》



川越市こども計画の基本理念には、

だれ一人取り残さず、すべてのこども・若者の権利を保障し、
一人ひとりのこども・若者にとって最もよいことは何かを第一に考え、
地域みんなで子育てをしていくという強い想いを込めています。



大事にしている4つの考え方 《計画の視点》



川越市こども計画のめざす姿を実現するために、以下の4つの考え方を大事にして、計画を進めます。



1 こども・若者の権利や意見を大切に、「こどもまんなか社会」をめざします

2 生まれた時から大人になるまで切れ目なく、社会全体でみんなの成長をサポートします

3 だれ一人取り残さず、すべてのこども・若者が安全・安心な環境で幸せに
成長できることをめざします

4 一人ひとりの気持ちや考えを尊重して、仕事や結婚、子育てなどをサポートします



計画の実現に向けた6つの目標《基本目標》

川越市こども計画のめざす姿を実現するために、6つの基本目標をもとに、さまざまな取組を行います。

基本目標 1

こどもの権利や意見等が尊重される
社会づくりの推進

文化や家庭の状況が違って、こども・若者一人ひとりが持っている権利を守り、こどもの意見をしっかり聞いて、こどもが社会から大切にされるようにします。

こどもの成長に必要なさまざまな体験活動に参加できるように、機会や場を作ります。



基本目標 2

妊娠期からの切れ目ない支援と親子の
ふれあいの機会の充実

安心してこどもを産み、元気に育てることができるよう、心配なこと、困ったことを気軽に相談できる環境をつくるなど、赤ちゃんがおなかの中にいる時から、子育てをサポートします。また、こどもが親への絆を深めるために重要な幼い時に、親子のふれあいの機会が充実するよう、交流の場を作ります。



計画の実現に向けた6つの目標 《基本目標》

基本目標 3



幼児期の教育・保育の充実と 保護者への支援

小学校入学前のこどもの教育・保育の質をよくする取組や、さまざまなニーズに寄り添った保育サービスを提供できるようにします。

子育て中の家庭が必要な情報を手に入れやすくするなど、いろいろなサービスを通じて、子育てしやすい環境を整えます。

基本目標 4

こども・若者の心身の健やかな成長に 資する多様な教育環境の整備

一人ひとりに寄り沿った学校教育や、心も体も健康に成長できるような保健対策に取り組めます。

将来こどもたちが自立した大人となるため、家庭や学校、地域の人たちが協力して、こどもたちを支える環境を整えます。



計画の実現に向けた6つの目標《基本目標》



基本目標 5

地域と社会で子ども・若者、子育てを支える環境づくり

学校や家庭以外に、子ども・若者が安心して過ごせる居場所を増やします。
将来のことなど、さまざまな悩みを抱えている子ども・若者に寄り添い、地域社会の一員として成長できるような取組を進めます。
また、妊娠・出産を希望する人への必要なサポートを行います。



基本目標 6

子ども・若者の未来をつくる取組の推進

お金がなく生活が苦しい状況、家事や家族の世話をしなくてはならない状況、障害などにより困難を抱えている状況、さまざまな理由で寂しさやストレスがある状況、どんな状況にある子どもであっても、未来の可能性に希望が持てるよう、子ども・若者に寄り添ったサポートをします。
また、結婚や仕事を希望する人へのサポートを行います。



「教育・保育給付」の量の見込みと確保方策

川越市こども計画では、計画期間(令和7～11年度)における「教育・保育給付」の量の見込み(需要)を算出し、その需要に対する確保量(供給)を認定区分ごとに設定しています。川越市では、需要と供給のバランスを考慮しながら、計画的に事業を進めていきます。

「教育・保育給付」とは

「教育・保育給付」とは、幼稚園・保育所・認定こども園・地域型保育事業など、未就学児を対象とする施設での事業です。

川越市全体では、計画期間中、各認定区分において、供給量が不足しない見込みとなっているよ！

認定区分とは

	対象		利用する教育・保育施設等
1号	3歳以上	保育は不要	私立幼稚園、認定こども園
		学校教育を希望	
2号	3歳以上	保育が必要	保育所、認定こども園
3号	3歳未満	保育が必要	保育所、認定こども園、地域型保育事業



地域子ども・子育て支援事業

「地域子ども・子育て支援事業」とは

保育を必要とする子どもやその家族だけでなく、全ての子育て家庭を支援することを目的とした事業です。地域の実情に応じて、各自治体において実施することとなっています。

令和6年6月の「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」により、新たに「地域子ども・子育て支援事業」に位置付けられた**3**事業を紹介します。

産後ケア事業

産後1年以内の母子に対して保健指導、授乳指導、心身のケア及び育児サポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を行う事業です。

妊婦等包括相談支援事業

妊婦とその配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等（伴走型相談支援）を行い、安心して出産・子育てができる環境を整える事業です。

乳児等通園支援事業 (こども誰でも 通園制度)

満3歳未満の就学前の児童を対象として、保護者の就労要件を問わず、また時間単位等で柔軟に利用できる通園給付制度です。





発行(お問い合わせ): 川越市こども未来部こども政策課

郵便 〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1

電話番号 049-224-6278 (直通)

ホームページ <https://www.city.kawagoe.saitama.jp>

